

令和5年度 多様なグローバルリスクに対応した道産品輸出拡大事業

1 事業目的

世界情勢が大きく変化する中、海外需要を取り込み、道内地域の活性化を図るためには、関係機関と連携し、多様なグローバルリスクに柔軟に対応し、輸出拡大の取組を進めることが重要であるため、道と札幌市が連携し、ジェトロや金融機関等の海外ネットワークを活用しながら、リスクマネジメントに関するセミナーやオンラインとリアルを併用した商談などを実施し、道内企業のビジネスチャンスの拡大を図る。

2 事業内容

(1) 対象市場国・地域

ASEAN(シンガポール、タイ)、台湾、香港、欧州

(2) 分野

道産品・道内で製造または加工されたもの全般(道産の食品、化粧品、工芸品・家具等)

※ただし、食品については国の輸出重点品目を核に事業を進める。

(3) 内容

【対象市場・地域: ASEAN(シンガポール、タイ)、台湾、香港】

①輸出スキルアップセミナー

②現地バイヤーと道内企業との招へい商談会

③香港の飲食店シェフ等を対象とした試食プレゼン会・オンライン商談

【対象市場・地域: 欧州(フランス、ドイツ、スペイン)】

④テストマーケティング・バイヤーへの商品提案会

⑤欧州市場の可能性等に関するセミナー及び事業実施報告会

①～③は(株)メガ・コミュニケーションズを代表者とするコンソーシアム、④、⑤は(株)サーベイリサーチセンターへの委託事業として実施。

3 事業スケジュール(実績)

時期	場所(会場等)	エリア		内容(規模、対象、方法等)	備考
		ASEAN等	欧州		
9月～10月			○	参加道内企業募集・道産品募集	【2事業内容-3]内容の番号】 ④ ③ ①～② ④ ③ ① ② ③ ⑤ ①～⑤
10月		○		参加道内企業募集・道産品募集	
11月		○		参加道内企業募集・道産品募集	
11月～1月	3市場対象		○	現地テストマーケティング、バイヤーへの商品提案会	
12月	香港	○		香港試食プレゼン会開催	
12月	札幌市内	○		輸出スキルアップセミナー (海外輸出におけるリスクマネジメント理解促進セミナー)	
1月	札幌市内	○		輸出スキルアップセミナー (商談ツール作成講座ならびに商談スキルアップセミナー)	
1月	札幌市内			海外バイヤーを招聘したビジネスマッチング商談会	
1月～3月	オンライン	○		フォローアップ商談	
2月	札幌市内・オンライン		○	セミナー及び事業実施報告会	
3月			○	事業報告書の作成	

4 実施結果

①輸出スキルアップセミナー	<p>・海外輸出におけるリスクマネジメント理解促進セミナー: 輸出における為替リスクや知財、取引におけるカントリーリスクやその備え及び対象市場(シンガポール、タイ、台湾、香港)のトレンドについて各専門家のセミナーを実施し、17社が参加。実施後のアンケートでは、いずれの講座も「とても役に立った」、「役に立った」という意見が8割～9割であり、大変好評であった。</p> <p>・商談ツール作成講座ならびに商談スキルアップセミナー: 1月に実施したビジネスマッチング商談会に向け、海外バイヤーとの商談スキルアップを目指し、商談ツールの作成をワークショップ形式で実施。また、海外取引に知見のある専門家の講座も実施した。道内企業11社が参加した。参加した全ての企業が商談シートを完成させ、実践で活用することができた。</p>					
		シンガポール	タイ	香港	台湾	計
②現地バイヤーと道内企業との招へい商談会	バイヤー数	4社	3社	3社	3社	13社
	参加企業数	12社	12社	12社	12社	48社(延べ)
	商談件数	41商談	31商談	30商談	30商談	132商談
③香港の飲食店シェフ等を対象とした試食プレゼン会・商談	<p>・香港にて、飲食店シェフやバイヤーを対象に、現地シェフによる道産食品を活用したメニュー提供やプロモーション実施。道内企業16社の42商品が出品された。当日会場に参加した招聘者(飲食店シェフ、バイヤー)等は17社27名。当日はプレゼン会を終了後、同会場にて、道内企業と香港バイヤーの商談も5件実施した(対面3件、オンライン2件)。</p> <p>・試食会実施後、参加したバイヤー等と参加企業のオンライン商談を実施(30件)。実施した全ての商談が商談継続となり、試食プレゼン会をきっかけとした道産品の販路拡大を図ることができた。</p>					
④テストマーケティング・バイヤーへの商品提案会	<p>・EUへの参入可能性を調査するため、EU未輸出の道産食品12社・21商品を現地(フランス・ドイツ・スペイン)小売店でテストマーケティングを実施し、来店客に試食・商品説明の上、アンケートを実施した。また、各国の現地バイヤーにもそれぞれ試食・商品説明の上、ヒアリングを実施した。EU市場のニーズや市場参入に向けた課題、道産食品の強みなどを調査できた。</p>					
⑤セミナー及び事業実施報告会	<p>・ジェトロバリの講師を招き、欧州市場の可能性やトレンド等に関するセミナー及び事業実施報告会を実施。(道内企業等32人参加)また、セミナー終了後には個別相談会を実施(道内企業5社参加)。</p>					

令和5年度 DX等ビジネス共創支援事業実施結果

1 事業目的

道内企業が持つ技術・ノウハウへの海外からのニーズを捉え、北海道と札幌市が連携しながらDX等のビジネスに係る海外販路拡大を支援するとともに、道内企業が海外企業からの技術や人材を取り込むことで、双方企業の互恵的発展を図る。

2 事業内容

■海外販路拡大支援

- (1)対象国
タイ・ベトナムを中心としたASEAN諸国、欧州(ドイツ)、台湾
- (2)分野
環境・DX等
- (3)内容
①展示会出展
②オンライン商談
③ビジネス交流会
④ビジネスフォーラム等

■国際ビジネス人材支援

- (1)対象国
全世界
- (2)分野
DX等
- (3)内容
合同企業説明会

3 事業スケジュール

時期	場所	内容(規模、対象、方法 等)	備考
○展示会出展 8月 9月～10月 10月17日～19日	台湾(台北市内)	道内企業の募集 対象国の企業募集 Taiwan Innotech Expo 出展	
○ビジネスフォーラム 11月17日	ベトナム(ハロン市内)	ビジネスフォーラム開催支援	
○オンライン商談 10月～12月 12月～3月	北海道ータイ・ベトナム	道内企業の募集 オンライン商談実施(随時)	
○ビジネス交流会	北海道ードイツ	再生可能エネルギーに関し、ドイツニーダーザクセン州と情報交換	
○合同企業説明会 2月2日	北海道大学	留学生を対象としたIT関連企業合同企業説明会	

4 実施結果

■展示会出展

- ・受託企業HP等で企業募集を行い、予め定めた選定基準に基づき参加道内企業3社を確定。
- ・台湾の展示会出展に伴い、台日産業連携推進オフィス(TJPO)と連携し、事前マッチング。
- ・現地展示会「Taiwan Innotech Expo」に「北海道・札幌市ブース」出展。
- ・商談件数29件、うち継続商談7件。

■オンライン商談

- ・受託企業HP等で企業募集を行い、予め定めた選定基準に基づき参加道内企業6社を確定。
- ・タイ、ベトナムをターゲットに、受託者の現地連携先がマッチング。
- ・商談件数23件(タイ12件、ベトナム11件)を実施。うち継続商談13件。

■ビジネス交流会

- ・再生可能エネルギー分野で先進的な取組を行っているドイツ・ニーダーザクセン州の州政府機関と、オンライン情報交換会を実施。
- ・洋上風力発電、水素技術に関し日独双方の現状、取組等についてそれぞれプレゼンを行い、ビジネス交流の模索に向け相互で状況を確認。

■ビジネスカンファレンス、シンポジウム

- ・令和5年11月にベトナム、ハロン市にて行われた「北海道フェスティバルinハロン」に負担金を交付。
- ・同イベント内においてビジネスカンファレンス、シンポジウム実施。
- ・参加人数は約1,000人と大規模なビジネスイベントとなった。

■合同企業説明会

- ・出展企業16社、参加留学生33名。
- ・説明会開催前にブースの回り方、参加企業の紹介についてウォームアップセミナーを実施。
- ・本説明会に参加された企業と留学生のマッチングにより、後追い調査継続しているが現段階で2名の内定が実現。